



泌尿器科からのお知らせ

女性の腹圧性尿失禁に対する TVT 手術を開始しました

平素は、博慈会記念総合病院に格別のご愛顧を賜り誠にありがとうございます。当院では女性の腹圧性尿失禁に対する治療ニーズにお応えするべく TVT(Tension-free Vaginal Tape)手術が可能となりました。

腹圧性尿失禁とは

咳・くしゃみや重いものを持ち上げるなどお腹に力を入れたときに尿が漏れてしまう状態です。

腹圧性尿失禁の原因について

出産・加齢・女性ホルモンの低下などにより骨盤底筋が脆弱化することが原因とされています。

治療法

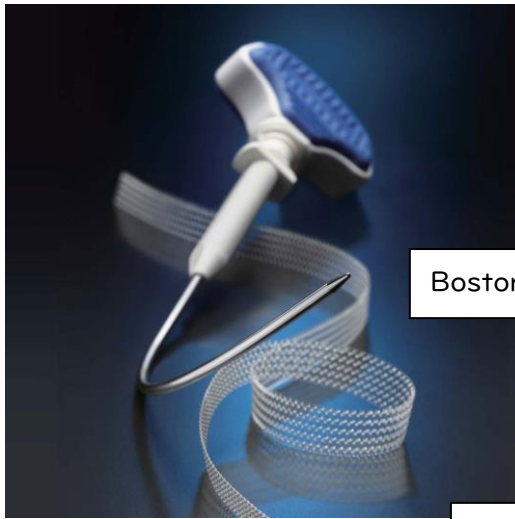
骨盤底筋体操、薬物療法、減量などの方法がありますがこれらで改善が認められなければ手術の適応となります。当院では TVT 手術というポリプロピレン製のテープを用い、尿道を支えるようにテープを置くことで尿失禁を減らすことができます。手術を受けた約 9 割の方で改善が認められます。全身麻酔または下半身麻酔で行い、手術時間は 30 分程度、膣壁に 1.5cm 程度の傷が 1 か所、下腹部に 1cm 程度の傷が 2 か所と体への負担は少ないものとなっております。手術方法に関しても用いる器具がキット化（BostonScientific 社製の Advantage Fit）されており、画一化された手術です。

<入院スケジュール>3泊4日の入院となります。

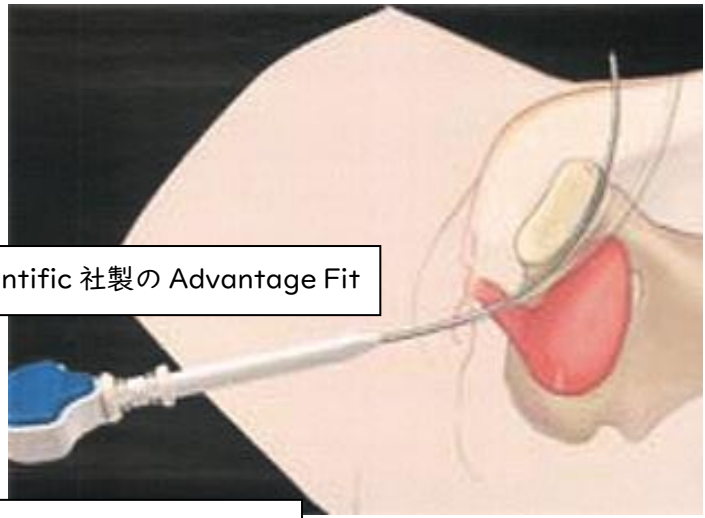
1日目	入院日
2日目	手術日
3日目	尿道カテーテルを抜いて排尿状況を確認します 尿が出ないようならテープを緩める処置を行います
4日目	排尿状況が問題なければ退院となります

< 注意点 >

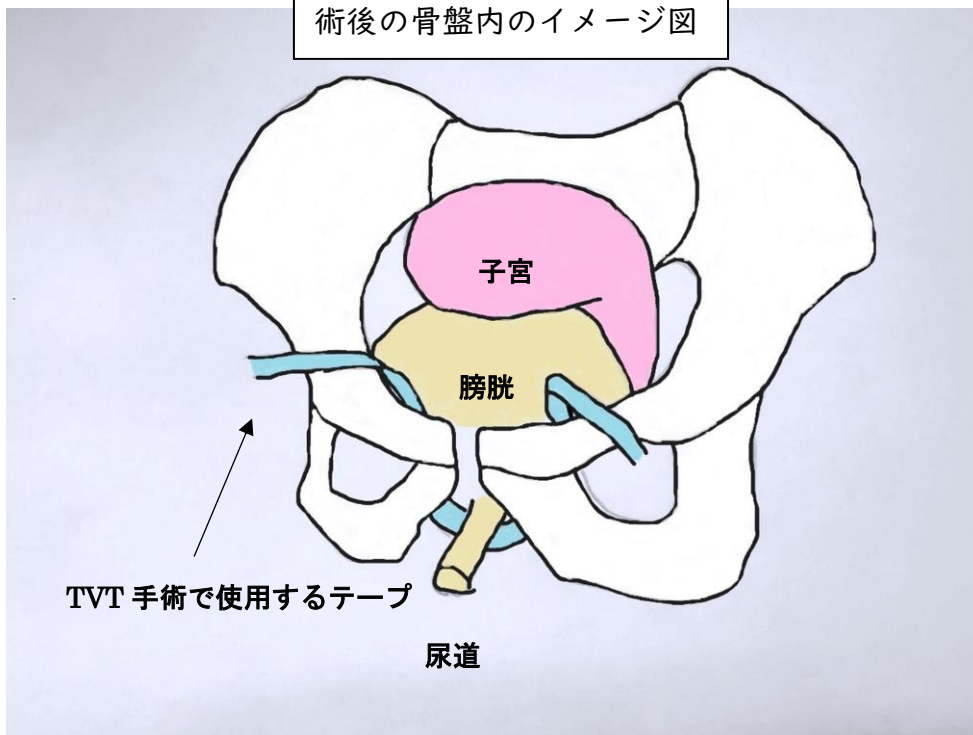
術後は重いものを持ちたり、激しい運動や性交は1か月程度控えていただきます。
すべての尿失禁を改善するものではなく過活動膀胱による尿意が強くなることで失禁を生じるタイプの切迫性尿失禁には効果がありません。



BostonScientific 社製の Advantage Fit



術後の骨盤内のイメージ図



手術担当医の紹介



善山 徳俊 (よしやま やすとし)
平成 21 年東京慈恵会医科大学卒業
日本泌尿器科学会指導医・専門医
日本女性骨盤底医学会所属
日本排尿機能学会所属

※善山医師の外来は月・木曜日午前になります
(受付時間は 8 時 30 分から 11 時 30 分です)